

岡山県週休2日工事実施要領

(趣旨)

第1条 この要領は、建設現場における労働環境改善のため、岡山県が発注する建設工事において、週休2日工事を実施するに当たり、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要領において「週休2日」とは、原則として対象期間における土・日曜日を休日として確保し、現場を完全閉所することをいう。

2 この要領において「週休2日工事」とは、週休2日を実施する工事をいう。

3 この要領において「対象期間」とは、工事着手日（準備期間を除く。）から工事完成日までをいう。

4 この要領において「完全閉所」とは、現場事務所での事務的作業を含む、工事現場における全ての作業を中断し、現場を閉所とすることをいう。

(対象工事)

第3条 週休2日工事は、岡山県が発注する原則全ての工事とする。

2 発注者は、前項の工事を発注する場合は、特記仕様書に週休2日工事の対象工事である旨を明記するものとする。

3 発注者は、週休2日対象外の工事についても、特記仕様書に対象外である旨を明記するものとする。

(実施方法)

第4条 週休2日工事の発注方式は、契約の締結後、受注者の希望により週休2日工事を実施する受注者希望型とする。

2 受注者は、契約の締結後、工事着手前に、週休2日工事の実施希望の有無を発注者に報告するものとする。

3 前2項に定めるもののほか、週休2日工事の実施に当たっては、別に定める特記仕様書により行うものとする。

(設計変更)

第5条 発注者は、受注者が前条第2項の規定により週休2日工事の実施を報告し、かつ、対象期間において週休2日を確保できた場合は、精算時に設計変更の対象とするものとする。

(工事成績評定)

第6条 発注者は、受注者が第4条第2項の規定により週休2日工事の実施を報告し、かつ、対象期間において週休2日を確保できた場合は、工事成績評定の工程管理の項目で評価するものとする。なお、週休2日を確保できなかった場合においても減点は行わないものとする。

(履行証明書)

第7条 発注者は、受注者が第4条第2項の規定により週休2日工事の実施を報告し、かつ、対象期間において週休2日を確保した上で、しゅん功検査に

合格した受注者に対して、別に定める週休2日工事履行証明書を発行する。

(その他)

第8条 この要領に定めのない事項については、別に定めるものとする。

附 則

(施行期日)

1 この要領は、令和2年4月1日から施行し、同日以降に入札公告、指名通知又は見積書の提出依頼を行う工事から適用する。

(関係要領の廃止)

2 岡山県週休2日工事試行要領（平成30年4月1日施行）は、廃止する。